

家保通信

Vol. 35 No. 12 3月号
東京都家畜保健衛生所



令和4年2月28日

かほクイズ

(公財)東京都農林水産振興財
団青梅畜産センターは2020年に
創立何年を迎えたでしょう?

①50 ②100 ③150

答えは裏面

高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の国内発生状況

2/12岩手県久慈市でHPAIの発生が確認されました(家きん16例目)。同市では、野鳥での発生が多発しており、北海道でも野鳥のHPAI発生が相次いで確認されていることから**今後**も警戒体制を継続していただきます。最新の国内発生状況については、下記URLをご確認ください。

引き続き飼養衛生管理基準遵守(特に以下の7項目)をお願いします!

- ①衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- ②家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- ③家きん舎に出入りする者の手指消毒等
- ④野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- ⑤ねずみ及び害虫の駆除
- ⑥衛生管理区域に出入りする者の手指消毒等
- ⑦衛生管理区域に出入りする車両の消毒

令和3年度鳥インフルエンザに関する情報について(農水省HP) :

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r3_hpai_kokunai.html

野鳥のHPAIに関する情報(環境省HP) : https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

農場で死亡した家畜及び家きんの処理

豚熱及び高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う疫学調査において、農場敷地内で家畜及び家きんの死体を堆肥化していた事例が複数確認されています。

家畜及び家きんの死体を堆肥舎などに放置することは、農場内へ野生動物を誘引し、野生動物に付着した病原体が衛生管理区域外から区域内へ侵入すること及び病原体を外部に持ち出すことにつながります。疾病のまん延防止の観点から、農場で死亡した家畜及び家きんの適正な処理をお願いします。

定期の報告の提出をお忘れなく!

定期報告書の提出期限は以下のとおりです。忘れずにお早めの提出をお願いします。昨年度ご提出いただいた飼養者の方には様式を送付していますが、紛失等した際はHPから印刷するか、当所までご連絡ください。

(報告用紙等: <https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/animal/houkoku/>)

家畜所有者の区分	報告期限
牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚及びいのししの所有者	2022年4月15日まで
鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥の所有者	2022年6月15日まで

神奈川県で野生イノシシの豚熱感染を複数確認

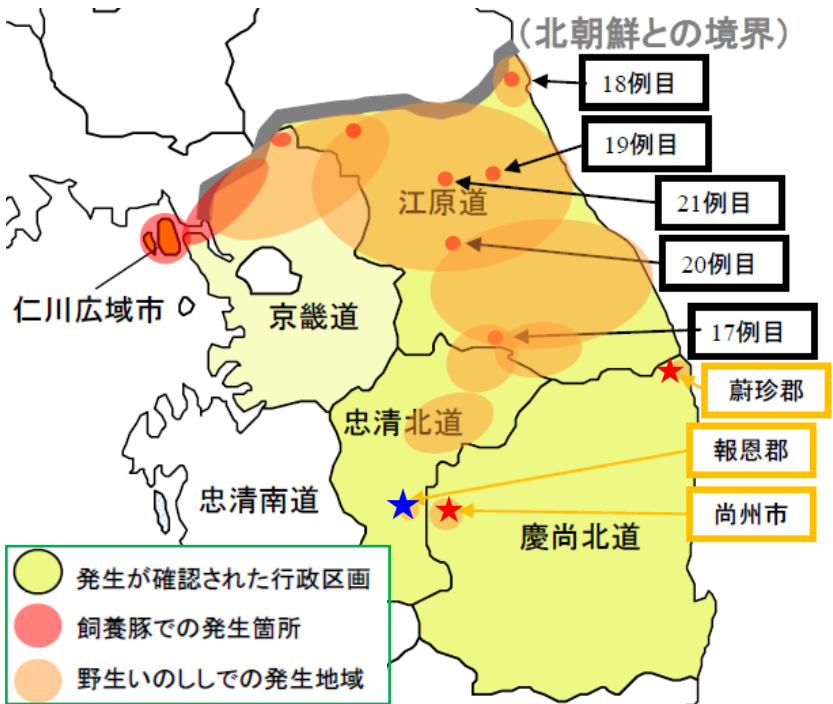
神奈川県では、今年1/13～2/10の間に野生イノシシの豚熱感染が県西地域で9例確認されています（南足柄市、箱根町、小田原市、大井町、山北町）。まだイノシシには嚴重注意です。**引き続き飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします。**

韓国でアフリカ豚熱（ASF）感染が拡大

韓国の野生イノシシでASF感染が拡大しています。1月下旬に報恩郡(★)で、2月中旬に新たに尚州市(★)、蔚珍郡(★)で確認されています。群集生活をするイノシシの特性上、**まだ発見されていない感染個体が近隣地域まで広がっている可能性が指摘されています。**

FAO（国連食糧農業機関）から春節シーズンのASF拡大リスクに関するアラートが発出され、春節により人、豚肉製品が増加する今、ASFの侵入経路に注意することが極めて重要と示しています。農場に見学者等が出入りする場合には、飼養衛生管理基準等の家畜衛生対策のより一層の強化をお願いいたします。

ASFは我が国での発生は認められていませんが、**引き続き飼養衛生管理基準の遵守を徹底することで、農場内への病原体の侵入を防ぐ必要があります。**



海外におけるASF発生状況（農水省HP）：<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

日本の空海港でのASFウイルス遺伝子検出事例（動物検疫所HP）：
https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/asf_positive_97_jpn.pdf




2/10千葉県で豚流行性下痢(PED)の発生が確認されました。

クイズの答え ② （公財）東京都農林水産振興財団青梅畜産センター（旧東京都畜産試験場）は、2020年に100周年を迎えました。創立100周年を記念して、明治、大正、昭和時代の昔懐かしい情景や建物、行事、旧試験場内で撮った思い出の写真が、デジタルアーカイブとして財団HPで一般公開されています。ぜひご覧ください。

“懐かしの試験場” デジタルアーカイブ：<http://www.tokyo-aff.or.jp/site/anniversary/>



発行日 令和4年2月28日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL：042-588-7171

携帯：090-6941-4315（緊急用）

